



古川から雄物川への排水訓練 (5月26日)

市長コラム

# 日っ初っ心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

## 安全で快適な暮らしのために

残り少なくなってきたカレンダーを見ながら、年賀状の発売や干支の話題などで新年のことを考える季節となりました。市役所の仕事もこれまでの状況を検証し、来年さらにはその先に思いをはせて、今必要な仕事を着実に果たしていくことが重要です。その中には本市だけでできることもあれば、多くの財源を伴うインフラ整備のように国に対し事業内容を説明し、支援や協力を要望していかねければならないものも多くあります。そのため先日、国土交通省と、仙台の同東北地方整備局を訪問してきました。

一つは、国道7号秋田南バイパスの残された2車線区間の4車線化の早期着手です。下浜方面から市中心部に続く重要路線ですが、朝夕の通勤時など、2車線区間がボトルネックとなり交通渋滞が発生しています。また、秋田港沖では洋上風力発電施設の建設が進め

られています。日本郵船(株)が本市に59年ぶりの国内新規支店を開設するなど、カーボンニュートラルに向けた先進地域として注目が高まっています。今後の物流・人流ネットワークの構築と充実のためにも、基幹となる本路線の果たす役割はますます重要となっていくものと考えています。

二つ目は、国道13号河辺地区の4車線化拡幅です。これも大仙市や仙北市などを結ぶ、市民生活や観光誘客・物流に深く関わる大切な路線です。交通渋滞の緩和や空港、秋田港へのアクセス強化、救急医療施設への迅速な搬送ルート確保のためにも、残された区間の1日も早い工事着手について要望してきました。

3点目は、仁井田・大住地区など市南部を流れる古川流域の治水対策事業です。平成29年7月の豪雨をはじめ、最近頻発化・激甚化する災害への備えも喫緊の課題です。

本市では、雄物川に強制排水するためのポンプを有する排水機場を2か所整備することとしており、着実な進捗に向け技術的な支援と財源面の後押しを強くお願いしてきました。さらには秋田南大橋の近くに河川防災ステーションの整備を予定しており、国には事業の推進と財政支援を要請しています。これは、洪水発生時に水防活動や復旧活動の拠点として、土砂やブロックなど資材の備蓄機能や緊急車両基地、ヘリポートなどを備えるもので、平時時は地域の防災学習やレクリエーションの場としても活用されます。

以上、簡単に訪問時の要望内容の一端をご紹介しましたが、国土交通省には、地元仁井田在住の富樫博之衆議院議員にもご同行いただき、本県選出の石井浩郎副大臣からは全力であたる力の強い言葉もありました。私としても一層の力を込めて事業の推進を図っていきたくと考えています。

◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>

発熱などで相談先に迷ったら、新型コロナウイルス感染症総合案内窓口へ

24時間受付

かかりつけ医がないなど、医療機関に迷う場合は下記へご相談ください。LINEでも相談できます。右記のコードからアクセスしてください

☎(895)9176/8:00~17:00 ☎(866)7050/17:00~翌8:00



新型コロナLINE

新型コロナウイルスワクチン接種

オミクロン株対応ワクチン接種を実施中です

- ◆12歳以上で、2回目の接種が完了しているすべてのかたが対象です
- ◆ワクチンの種類は、オミクロン株と従来株に対応したワクチンです
- ◆接種券は前回の接種から3か月以上経過したかたにお送りします  
\*接種間隔は「5か月以上」から「3か月以上」に短縮されました。
- ◆未使用の接種券をお持ちのかたは、そのままオミクロン株対応ワクチン接種に使用できます

「ワクチン予約サポートセンター」をご利用ください

予約でお困りのかたのために、下記の施設で予約支援(代理予約)を行っています。希望されるかたは直接会場へお越しください。

開催日時▶9:30~17:00(平日)

会場▶市役所、東部・西部・北部・河辺・雄和の各市民SC、南部市民SC別館、河辺岩見三内地区コミュニティセンター、大正寺連絡所

秋田駅東口から集団接種会場の秋田大学医学部体育館へのシャトルバスを運行しています

秋田大学病院正面入口のロータリーから秋田大学医学部体育館まで巡回バスも運行しています。

\*運行時間など詳しくは専用ウェブサイトをご覧ください。

- ◆ワクチン接種は、強制ではなく、本人の意思に基づき受けていただくものです。周りのかたなどに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることがないようにお願いします

生後6か月~4歳のお子さんの1~3回目のワクチン接種を実施します

- ◆11月20日(日)から西武秋田店3階で集団接種を実施します
- ◆乳幼児(生後6か月~4歳)の接種は1回目の接種から3週間、2回目接種から8週間の間隔を空けて計3回行います
- ◆対象となるかたには、11月17日(木)から順次接種券をお送りします
- ◆接種券が届いていなくても、11月16日(水)までは、コールセンターやワクチン予約サポートセンターで予約することができます



\*詳しくは専用ウェブサイトをご覧ください。

5~11歳のお子さんの3回目ワクチン接種を実施しています

- ◆対象となるかたに順次接種券をお送りしています
- \*詳しくは専用ウェブサイトをご覧ください。

- ◆15歳以下の接種には原則保護者の同伴が必要です。また、予約票には必ず保護者の署名をお願いします

ワクチン接種専用ウェブサイト  
https://acity-va.com



秋田市新型コロナウイルス  
ワクチン接種コールセンター

ワクチン専用ウェブ



☎0120-73-8970 (平日9:00~18:00)

▶聴覚に障がいのあるかたや、電話での問い合わせが難しいかたはFAXでも受け付けています。健康管理課FAX(883)1158

新分野進出や業態転換などに取り組む中小企業や個人事業主を支援します

新型コロナウイルスの影響を受け、新分野進出や業態転換、デジタル技術の活用など新たな付加価値を生み出す投資を行う中小企業や個人事業主に対し費用の一部を補助します。申請期限▶11月30日(水)

対象要件(すべてを満たすこと)

- 市内に事業所・店舗などがあり現に営業を行っている
- 令和3年4月以降の任意の3か月間の売上が、前年もしくは前々年の同期間と比較し5%以上減少している

対象となる取り組み▶新分野進出(新たな市場への進出など)、業態転換(商品・サービスの提供方法の変更など)、生産性向上(商品の付加価値向上、業務の効率化など)

補助対象経費▶改装費、設備導入費、新商品やサービス開発などに要する試作費、広告宣伝費、専門家への謝金や旅費など

\*パソコンやデジカメ、一般車両の購入費など汎用性の高いものは対象外となります。

問い合わせ▶商工貿易振興課☎(888)5726